



シングルレバー アクセル／ブレーキ

両下肢、または、下肢と片側上肢、または、下肢と両側上肢に障がいをお持ちの方に、自由かつ安全に運転できるようにします。これらのデバイスは、アクセルとブレーキペダルの制御を手動にします。ドライバーの要望に応じて、ステアリングホイールの右、または、左側のステアリングコラム上に取り付けられます；その取付位置はエアバッグの展開や運転制御へのアクセスを妨げず、元の制御を使用する人の運転を制限しません。デバイスの機械部分は、ダッシュボードの外側に配置されます：車両からの乗降中、または、車椅子の積載中に妨げとならない様、できるだけダッシュボードの下部近くに固定されます。シングルレバー上には、ドライバーそれぞれの要求に、より適したグリップが取り付けられます。これらの内部にはクラクション、ヒルホルダー、エコノマイザー、補助制御（例えば、方向指示器、ライト、ワイパーの様な）のコントロールボタンを挿入することができ、ドライバーがそれらをステアリングホイール装着型のパワーボックスにまとめることを好まない場合に限り、運転免許証の規定にも関連して、運転席に異なる方法で配置転換します（例えば、ヘッドレスト、ドア、または、アームレストに）。ヒルホルダー用のボタンがグリップに補完される場合は、シングルレバーを使用する同じ手で操作できます。車両の元の補助制御を、いつでも常に使用することができます。取り付けられる車両のモデルによって、シングルレバーは、インターフェイス式、または、モーター式バージョンをご用意しています。いずれのバージョンも、ブレーキの際に加速を中断するセキュリティシステムを装備しています。



www.kivi.it | info@kivi.it

 facebook.com/Kivisrl

 youtube.com/KiviMobilityFreedom

取扱店



PUSH & PULL式シングルレバーCT08

ダッシュボード方向にレバーを押すとブレーキがかかり、一方、自身の方に引くと加速します。シングルレバーCT08は、電子ペダル用のインターフェイス式バージョンと、ケーブルが通るペダル用のモーター式バージョンとをご用意しています。さらに、車両各種に取り付けることができる機械式をご用意もあります。この場合は、しかし、デバイスはブレーキの際に加速を中断するセキュリティシステムも、エコノマイザー機能も装備されていません。機械式では、モーター式の様にアクセルペダルが常に作動したままの状態ではなくてはならず、そのため、車両がシングルレバーで運転される場合は、隔壁で近づけない様にしなければなりません。



ラジアルシングルレバー RT12

グリップを下に向かって押すと、加速します。ダッシュボード方向にレバーを押すと、ブレーキがかかります。インターフェイス式バージョンと、モーター式バージョンをご用意しています。



電磁両立性試験合格



www.kivi.it | info@kivi.it



facebook.com/Kivisrl



youtube.com/KiviMobilityFreedom

取扱店